

# リレートーク団体紹介

## グループホーム花縁

自分らしい、いきいきとした生活がここにあります。花縁では、基本理念の下、誰もが自分の足で歩く人生を歩んでいただきたく、日々のケアを行っております。できること、できないことの見極めと、ご本人が自分の意思で主体的な生活に結びつくよう、また自発的にやりたいと思い、やりたいことが実行できるような支援を目指しています。

## 気仙沼キッズ北海道体験学習 実行委員会

2011. 3. 11、岩手、宮城、福島を容赦なく襲い多くの犠牲者、行方不明者を出した東日本大震災、中でも、子どもたちの心のケアが大切と知り、私たちは子どもたちに自信そして勇気を持ってもらおうと、有志で気仙沼キッズ北海道体験学習実行委員会を立ち上げ、2年目を迎えています。この事業は5年間継続の規約となっております。

## 青空自主保育・木もれ陽の会

「汚れるからダメ。」「危ないからダメ。」「ケンカしたらダメ。」を封印して、本当に危険な場合以外は、自然との関わり、友達との関わりを子ども達に任せて見よう…そんな心得に賛同し、集った仲間たち。自然の中で、見て、聴いて、触れて、感じて、味わって…大人はそっと見守るだけ…。

## ワーカーズコープ ほっけ

2013年6月、苫小牧で障がいのある子どもの行く場が足りないお母さんたちの声を受けて、資金や知恵を出し合って地域に必要な仕事を創り出す「協同労働」で、放課後等サービスをたちあげる。誰でもが、ほっと安心して過ごせ、人として尊厳を持って暮らしていける地域社会を理念に、全ての人達が集える場所づくりをすすめている。

## オープニングコンサート紹介

### アラヤタツロウさん

苫小牧在住ラッキーシンガソングライター  
東日本大震災をきっかけに「人間いつ死ぬかわからない。今やりたい事をやらなければ！」と思い仕事を辞めて歌手へ転向。昨秋の協同集会での出会いからアラヤさんとグループホームとの交流が生まれ、その交流を通してひとつの曲が誕生しました。アラヤさんは曲「きおく」への想いを語ります。「認知症によって記憶が無くなる不安を乗り越えて生きている人がいる。でも僕らだって孤独を感じることはある。聞いてくれる方には、自分のことのように感じて、そして生きることへの希望を見出してほしいですね」

## 札幌本集会ご案内

11月17日(日) 9:30~17:00 (分科会13:00~)  
会場：北海道大学 情報教育館(札幌市北区北17条西8丁目北海道大学敷地内)  
1分科会「当事者が社会を変える」 2分科会「新しい働き方・生き方をつくる」 3分科会「人が育つ地域をつくる学び」

きりと

### 苫小牧分科会 参加申し込み書

参加申込は電話・FAXもしくは、ワーカーズコープ北海道事業本部HPよりお申し込みください  
【電話】0144-84-3856 【FAX】0144-84-3857 【送付先】ワーカーズコープ・ほっけ  
【HP】<http://workerscoop.sub.jp/honbu/hokkaido/> 【申込〆切】11月9日(土)

|       |                                    |      |   |    |
|-------|------------------------------------|------|---|----|
| 参加申込書 | ふりがな<br>氏名<br><small>(代表者)</small> | 参加人数 | 人 | 所属 |
|       | 住所                                 | 〒    |   |    |
|       | 電話                                 |      |   |    |